

プライベートクラウドサービス (PCS)

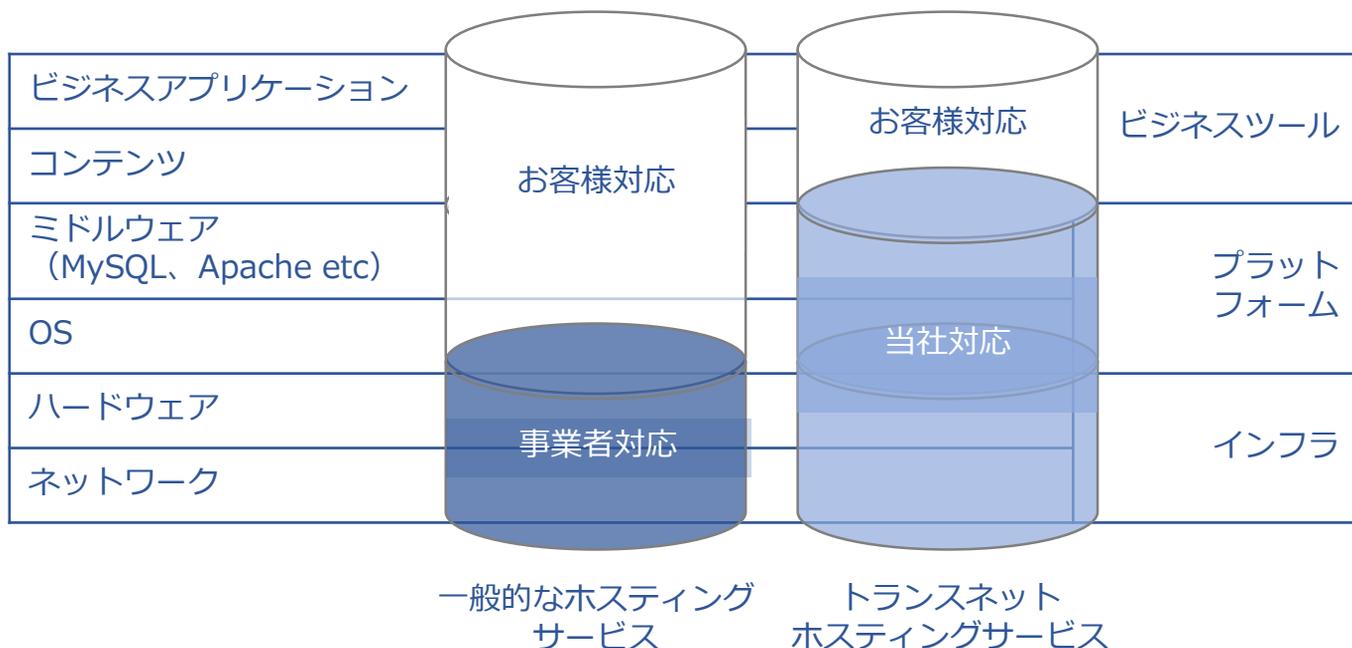
お客様の社内ネットワークとトランスネットデータセンターの間をプライベートなネットワークで接続して、サーバー環境をご利用いただけます。セキュリティは一般的なサービスより高いネットワークおよびサーバー構成となっており、監査対応も含め安心してご利用頂けるサービスです。

おすすめのお客様

- ・自社でサーバーを持ちたくない。
- ・初期投資を抑えてサーバーを利用したい。
- ・社内業務システムを仮想化したい。

特長

●作りっぱなしではない。	作った私たちが、システムを守ります。 ・一般的なホスティングサービスの場合、ネットワークやハードウェアのインフラ部分を提供 ・私たちのサービスでは、プラットフォーム（付帯業務）まで含めたサービスを提供します。
●サーバー環境のご提供ではありません。	既存システムの環境移行（マイグレーション）も行います。新規アプリケーション構築からシステム運用まで『ワンストップサービス』でご対応させて頂くことのできるプロ集団です。
●初期投資を抑えられる。	新たなサーバー機器への投資は不要。初期投資を抑えてクラウド環境をご利用いただけます。



専用仮想ホスティングサービス（VPS）

専用仮想ホスティングサービス（VPS）は、1台の物理サーバーを複数のユーザー様で共有しますので、その点においては共用サーバーと同じです。しかしVPSは、仮想的に専用サーバーと同様の環境となるため、自由度が高く、負荷のかかる利用にも適しています。

おすすめのお客様

- ・セキュリティの高いWebサーバーを構築したい。
- ・コンシューマ向けサービスを利用している為、システム監査時の調査対応に苦労している。
- ・他社サービスへの移行はデータベース、CGIを利用中のため難しそう。
- ・自由度が低くやりたいことができない。



特長

●運用もおまかせ	VPSサービスは一般的に運用管理についてはユーザー様側任せになっているケースがほとんどです。ある程度、知識があればユーザー様側の都合で自由にカスタマイズすることもできますが、当社はマネージドサービスプロバイダー（Managed Service Provider）として面倒な運用管理面も全てサポートいたします。
●専用仮想ホスティングサービス（VPS）とプライベートクラウドサービス（PCS）の違い	どちらも仮想環境でご利用いただくことに変わりはありませんが、PCSが当社データセンターとお客様オフィスを専用のネットワークで接続することで、主に社内業務システムでのご利用に適しているのに対し、VPSは直接インターネットに接続し、ホームページの公開など、広く社外に情報を展開したい場合などに適しています。